

直線偏光近赤外線治療器

スーパーライザーPX とは

●特徴

スーパーライザーは、光のなかでもっとも生体深達性の高い波長帯の光（ $0.6\mu\text{m}\sim 1.6\mu\text{m}$ ）を、ピークパワー**10W**で**パルス照射**出来る光線治療器です。直線偏光近赤外線には**血管の拡張**・**生体活性物質の生産を促進する作用**・**神経興奮性の抑制**などに関与し、**鎮痛**・**消炎**、**創傷治癒に効果**があります。

最高10Wの高出力をパルス照射することにより、生体深達性が高まり、治療時間が短縮しました。またアームを使用した固定照射が中心の為、スタッフや患者様の手間がかかりません。



●星状神経節近傍照射療法

星状神経節への近傍照射は、どのような患者にも施行でき、無痛かつ無侵襲であることに加えて、実施が容易な治療法です。ストレス等で緊張している**交感神経を正常な状態に戻し**、**血行を改善**することにより、多くの疾患に効果を発揮します。



●筋肉・関節への照射

筋肉（特に、インナーマッスルの圧痛部位）・関節に照射することにより、血行を改善し神経の興奮をおさえることにより痛みをとりのぞいていきます。



●以下の症状によく使われています

頭痛、五十肩、めまい、肩・腰・膝などの関節痛、むちうち、手足の血行障害、耳鳴り、顔面神経麻痺、各種疾患の疼痛、皮膚潰瘍、帯状疱疹、円形脱毛症、緑内障、顎関節症など



●スーパーライザーが使用されている施設

ペインクリニック、整形外科、リハビリテーション、内科、皮膚科、耳鼻科、眼科、歯科口腔外科、Jリーグ、プロ野球、ワールドカップサッカー、オリンピックなど

